



～世界とつながる国際貿易拠点港～

東京港

東京港利用促進セミナー

2019年2月7日



1 東京港の現状

- 貨物量等の動向
- 充実した定期航路（外航・内航）
- 道路交通ネットワーク

2 東京港のこれから ～さらなる取組～

- 東京港の機能強化

1 東京港の現状（貨物量等の動向）

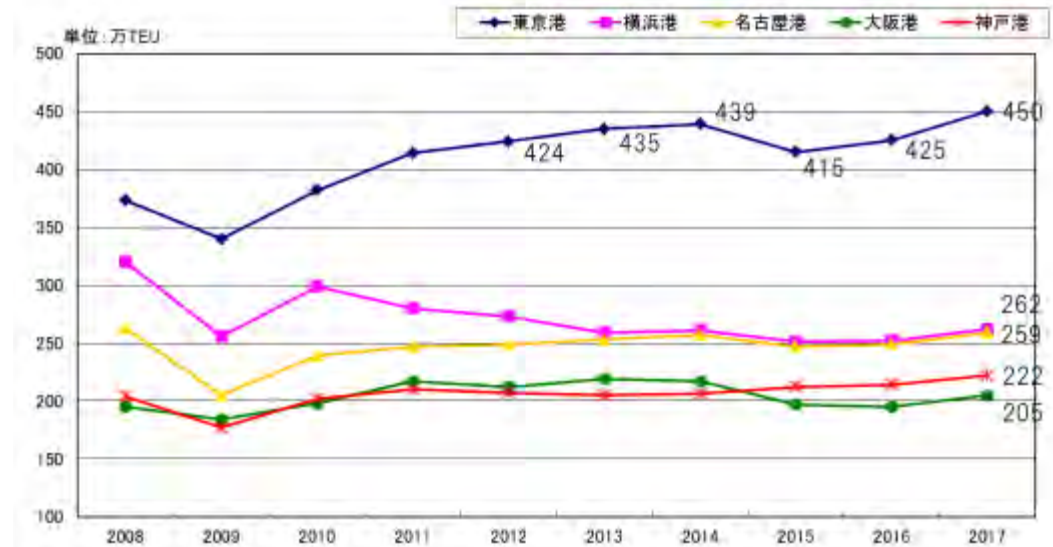
Port of Tokyo



2017年 外貿コンテナ貨物取扱個数 国内主要港湾 第1位

➤ 外貿コンテナ貨物取扱個数
(20年連続 第1位)

450万TEU (2017年)

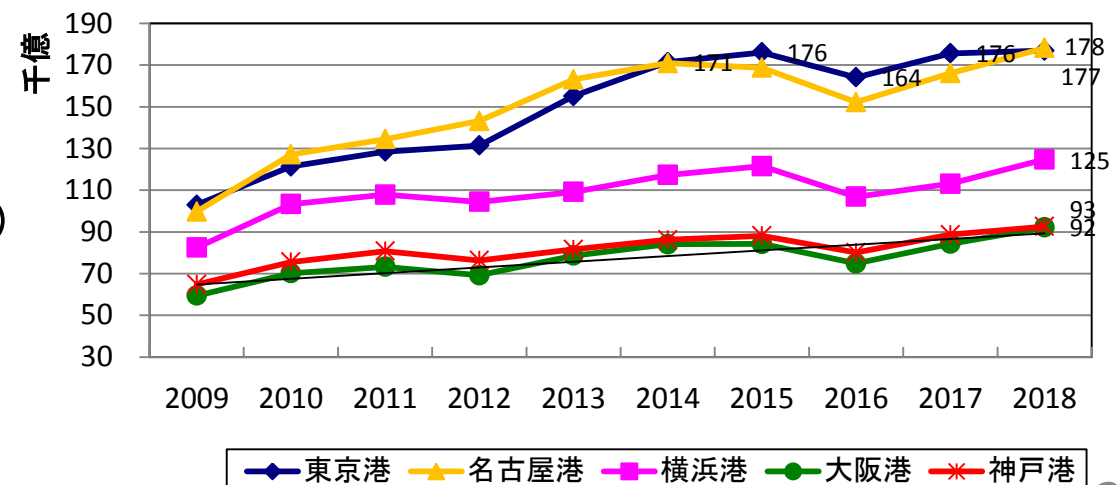


➤ 輸出入貿易額

1兆7千6百91.4億円 (2018年)

※速報値

(財務省貿易統計より)



1 東京港の現状（貨物量等の動向）

Port of Tokyo



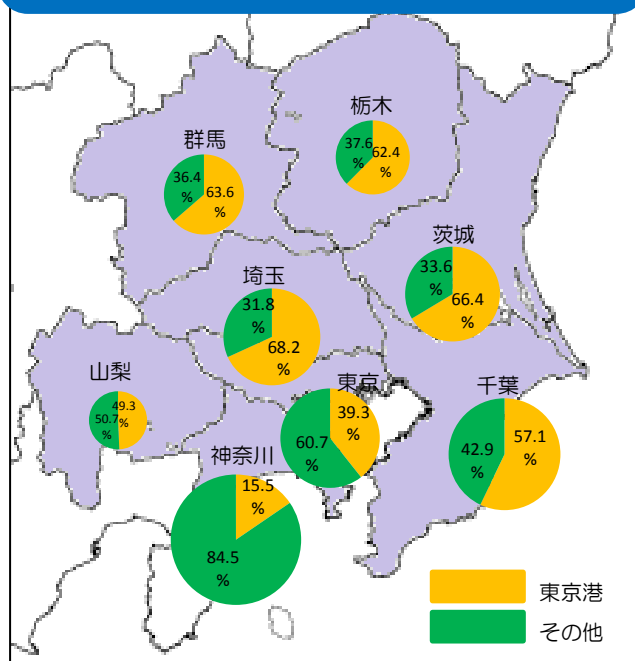
◇輸出貨物

- ・首都圏で生産される輸出貨物のうち44%が東京港を利用
- ・主要貨物は、産業機械、自動車部品、電気機械などの高付加価値製品

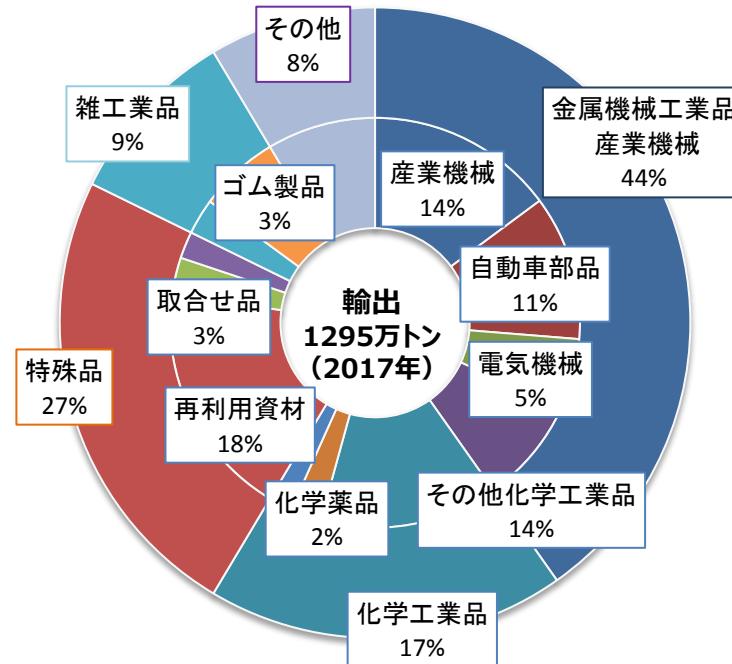


首都圏の産業を支える国際貿易港

首都圏生産貨物 の44%が東京港利用

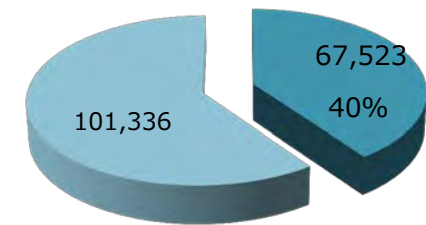
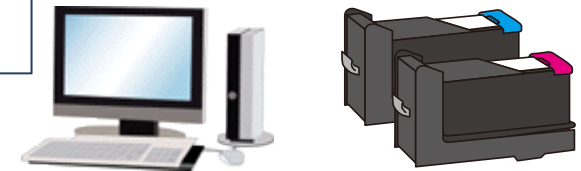


■輸出コンテナ貨物生産地別の東京港利用割合
(平成25年コンテナ流動調査より)
※コンテナ流動調査は5年に一度実施



■輸出コンテナ貨物の品目分類
(平成29年東京港港勢より)

電算機器の部品類の輸出量
(PC部品・トナーカートリッジ等)



東京港輸出量と割合 (トン,%)

日本全国の輸出量 (トン)

(平成29年貿易統計より)

1 東京港の現状（貨物量等の動向）

Port of Tokyo

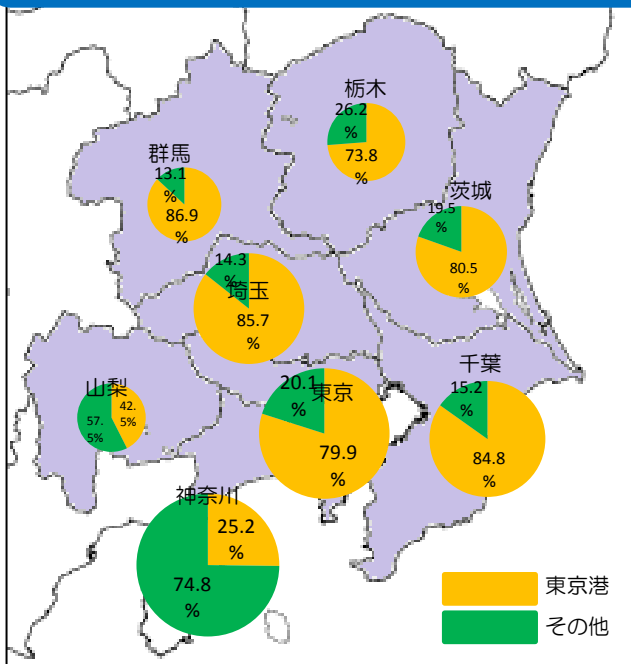


◇輸入貨物

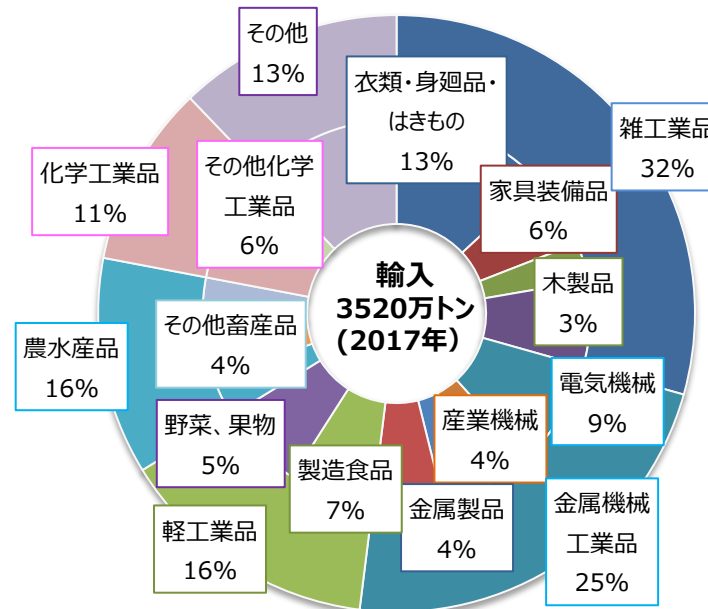
- ・首都圏で消費される輸入貨物のうち70%が東京港を利用
- ・主要貨物は、衣類、家具装備品、食品など生活に必要な物資

⇒ **首都圏の旺盛な消費を支える生活関連物資の調達港**

首都圏消費貨物の70%が東京港利用

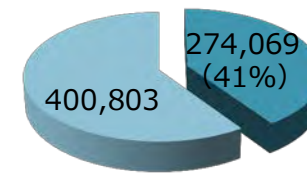


■ 輸入コンテナ貨物消費地別の東京港利用割合
（平成25年コンテナ流動調査より）
※コンテナ流動調査は5年に一度実施

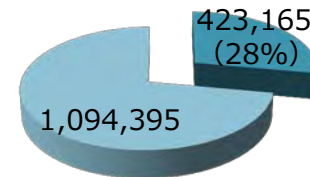


■ 輸入コンテナ貨物の品目分類
（平成29年東京港港勢より）

アルコール飲料



家具



東京港輸入量と割合（トン,%）

日本全国の輸入量（トン）

（平成29年貿易統計より）

1 東京港の現状（外貿コンテナ定期航路）

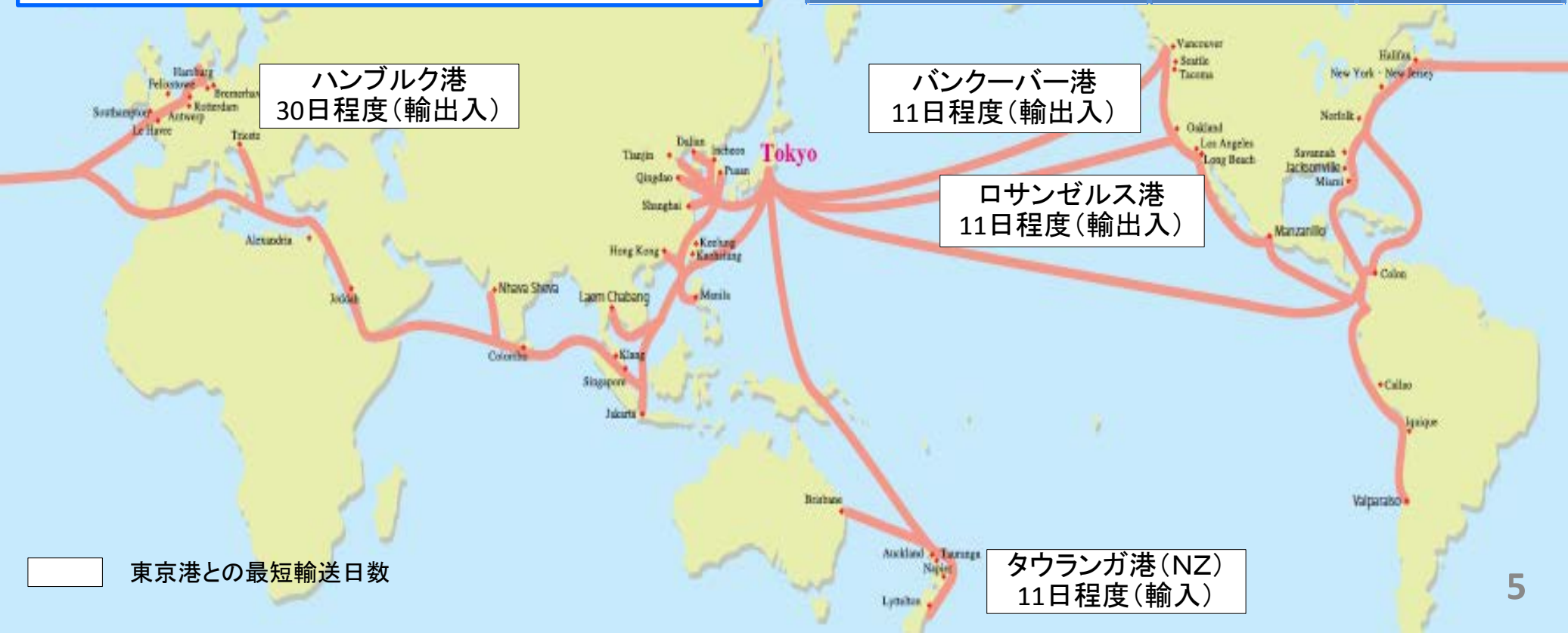
Port of Tokyo



外貿コンテナ航路の充実（2018年12月現在）

- ・ 定期航路数 **90**
- ・ **週100便、月400便**の定期サービス
- ・ 東京港から直接寄港する海外の港
89港（23カ国）
- ・ 寄港外航船社数 **約40社**

航 路	寄港頻度	
	便／週	便／月
北米航路	13	52
南米航路	1	4
欧州航路	1	4
韓国航路	14	56
中国航路	35	140
東南アジア航路	35	140
ニュージーランド航路	1	4
合 計	100	400



1 東京港の現状（内航定期航路）

Port of Tokyo



内航RORO・フェリー航路

北海道から九州・沖縄まで、**全国の生産・消費地と直結する内航海運の一大拠点**

<内航主要定期航路一覧>



航 路		主な寄港地	航海数	運航船社
RORO・貨客船				
北海道	苫小牧 釧路	東京/苫小牧/釧路	週 6 便	日本通運(株)
		東京/名古屋/大阪/苫小牧/釧路/仙台	週 6 便	栗林商船(株) 川崎近海汽船(株)
	釧路	東京/船橋/釧路	週 1 便	栗林商船(株)
	苫小牧	東京/苫小牧	週 6 便 (月～土)	栗林商船(株) 川崎近海汽船(株) 近海郵船(株)
九州	日南	東京/油津/細島	週 2 便	川崎近海汽船(株)
	博多	東京/博多/岩国/宇野/松山	週 6 便 (月～土)	商船三井フェリー(株) 日本通運(株)
	苅田	東京/御前崎/苅田/大分	週 4 便	商船三井フェリー(株)
沖縄	那覇	東京/大阪/那覇	週 3 便	琉球海運(株) 近海郵船(株)
		東京/志布志/名瀬/那覇	週 3 便	マルエーフェリー(株)
伊豆諸島 小笠原	伊豆七島	東京/大島/利島/新島/式根島/神津島	毎日 週末多客時	東海汽船(株)
		東京/三宅島/御蔵島/八丈島	毎日	
	小笠原	東京/父島	月 5 便	小笠原海運(株)
フェリー				
東京-徳島-北九州			週 7 便	オーシャントランス(株)

2018年12月1日現在

1 東京港の現状（内航定期航路）



コンテナ貨物の内航フィーダー航路

- 東日本太平洋側各港等を結ぶ海上輸送網が充実
- 一度に大量輸送が可能
- 道路混雑の緩和、環境にやさしい輸送

東京港における内航
フィーダー輸送網



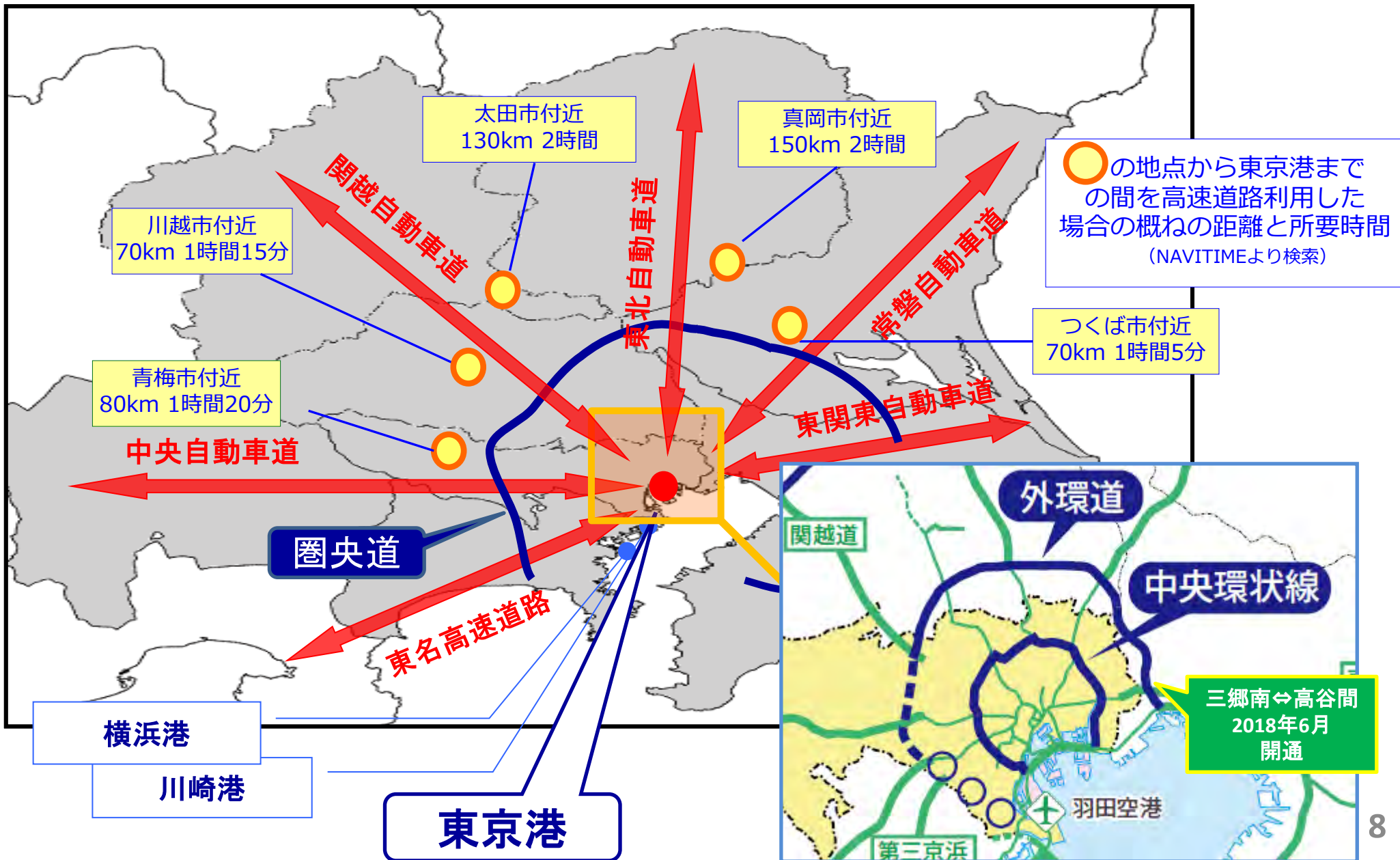
<東京港における航路一覧>

主な寄港地	航海数	運航船社	主たる 利用ふ頭
東京/横浜/仙台	週2便	鈴与海運(株) 近海郵船(株)	大井
東京/横浜/ (東日本) 苫小牧/八戸/仙台/大船渡/ 常陸那珂/鹿島 (東海) 清水/御前崎	週1便、 週2便、 週4便	鈴与海運(株)	大井/青海
東京/ (東日本) 苫小牧/八戸/釜石/仙台/小名浜/ 常陸那珂/鹿島 (東海) 清水/御前崎/豊橋/名古屋/ 四日市 (西日本) 神戸/門司/博多	週1便、 週2便、 不定期	井本商運(株)	大井/青海

2018年7月1日現在

1 東京港の現状（道路交通ネットワーク）

Port of Tokyo





利用者の皆様からさらに「選ばれる港」となるために

1 増加するコンテナ貨物への対応

⇒ 東京港の機能強化

- 道路ネットワークの強化
- 外貿コンテナふ頭の整備・計画
- 物流の効率化

2 国際観光港湾

⇒ 新たな客船ふ頭の整備

外貿コンテナふ頭・道路の現況・計画



現況及び第8次改訂港湾計画に基づく整備と計画

第8次改訂港湾計画イメージパース図

国道357号
(中央部は首都高速湾岸線)

至千葉

【ターミナル】

供用中

整備中

計 画

【主要道路】

供用中

整備中

〈計画〉増深
水深10m→11m

レインボー
ブリッジ

品川
コンテナふ頭

SE
SD
SC

〈整備中〉東行き
(千葉方面)
H31年度開通予定
(西行き：開通済)

東京港
トンネル

青海
コンテナふ頭

A4
A3
A2
A1
A0

臨港道路南北線等

〈整備中〉東京2020大会
までに完成予定

第二航路
海底トンネル

木材ふ頭

〈計画〉新規
延長500m 2バー
水深11～12m

東京ゲートブリッジ

〈整備中〉中央防波堤外側
Y3：延長400m 水深16m

大井
コンテナふ頭

O1
O2
O3
O4
O5
O6
O7

大井
水産物ふ頭

〈計画〉用途変更
水産物ふ頭→コンテナふ頭
延長400m 1バー
水深15～16m

中央防波堤外側
コンテナふ頭

Y1

Y2

Y3

Z1

〈計画〉新規
延長420m 1バー
水深16～16.5m

臨海トンネル

【参考】コンテナふ頭（現況）	バー	延長	水深	ヤード面積	クレーン
品川コンテナふ頭	3	555m	-10m	96,741㎡	4
青海コンテナふ頭	5	1,570m	-13～-15m	479,079㎡	12
大井コンテナふ頭	7	2,354m	-15m	945,700㎡	20
中央防波堤外側 コンテナふ頭（Y1・Y2）	2	630m	-11m -16m	297,819㎡	6

至横浜

新たなコンテナターミナル（中央防波堤外側）



中央防波堤外側（Y 1～Y 3）の整備により、新たに120万TEUの施設容量を確保し、コンテナ貨物処理能力の抜本的な向上を図る

大型船にも対応した高規格バースを備えるコンテナターミナル

中央防波堤外側コンテナターミナル（Y1・Y2・Y3）



【施設概要】

	Y 1	Y 2	Y3
バース延長	230m	400m	400m
面積 (含岸壁)	13ha	20ha	25.2ha
クレーン数	3	3	未定
水深	-11m	-16m	-16～-16.5m
供用開始	H29.11.1	H31年度予定	H36年度 完成予定



中央防波堤外側コンテナターミナル
（Y 2）における大型クレーンの導入

- シャトルブーム式コンテナクレーン（免震構造）
- アウトリーチ63.0m 22列対応
（15万DWT級＜14,000TEUクラス＞）



東京港の機能強化（ハード整備）と合わせ、短期的かつ即効性のある物流効率化策を実施

①「違法駐車（台切りシャーシー）対策」

- ・港湾法に基づき**放置等禁止区域を指定**（平成27年3月）
：巡回パトロール、警告書・警告フラッグ取付
- ・受け皿施設の設置（大井時間貸しシャーシープール）

②車両待機場

- ・青海車両待機場（含待機通路）：330台
 - ・中央防波堤外側車両待機場：210台
 - ・大井車両待機場：474台
- ⇒ 平均待機時間、待機台数等の見える化を予定

③コンテナ関連施設

- ・大井コンテナ関連施設（バンプール・シャーシープール）
第1期（平成28年度）：約11ha
第2期（平成30年度）：約9ha

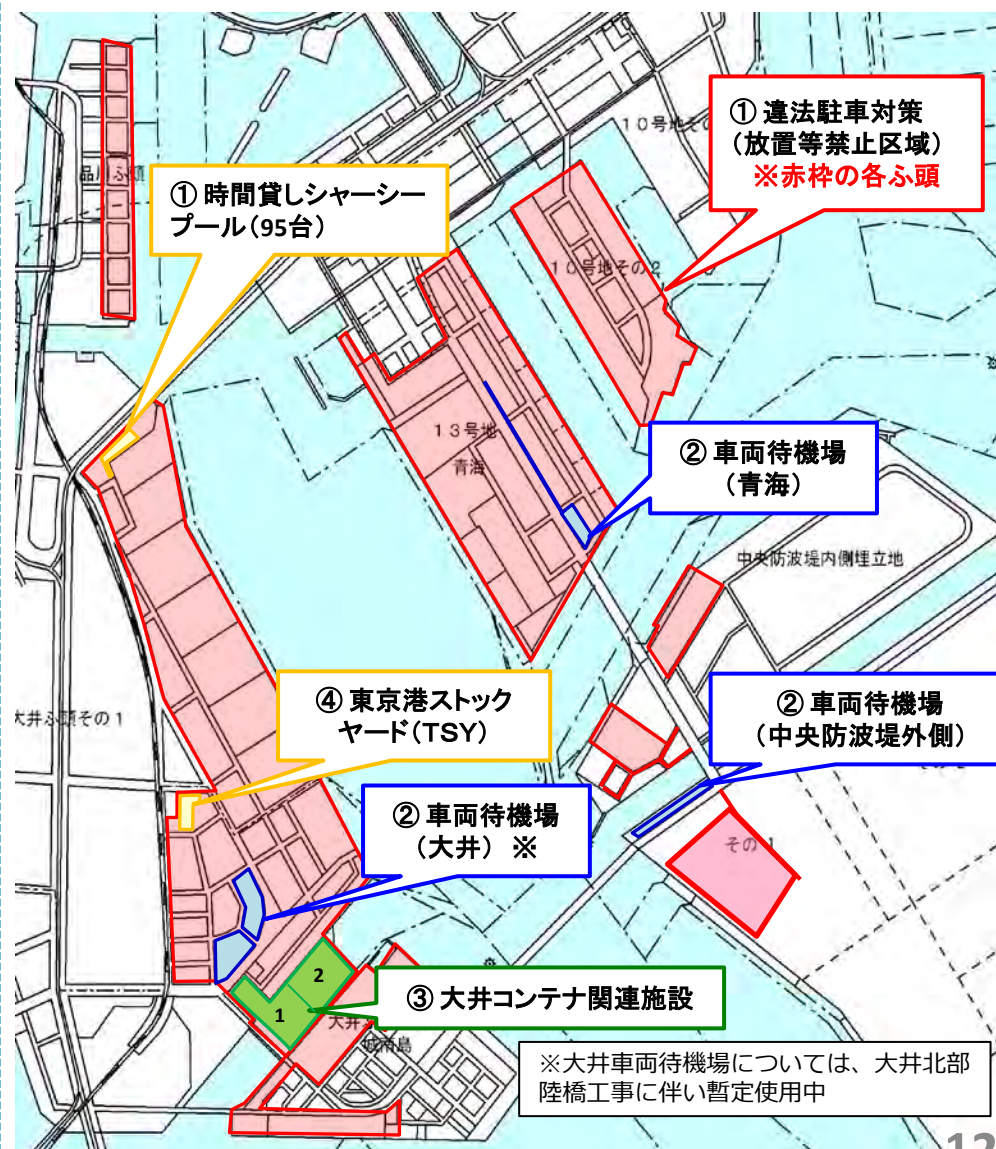
④東京港ストックヤード（TSY） 平成29年3月開設

- ・輸入コンテナ（実入り）貨物の一時保管場所
を大井ふ頭背後に開設（収容台数186台分）
 - ※ 無料・24時間利用可能（要登録）
- ⇒ 平成30年度上半期実績（平均稼働率）約99%

「早朝ゲートオープン」

- ・コンテナターミナルのゲートオープンを1時間前倒し
（7時30分オープン）：平成23年12月から継続実施

※ **渋滞長の距離が減少**（H23.12月とH29.12月の平均比較）
1.26km(H23)⇒ 0.61km(H29) <約50%減少>



※大井車両待機場については、大井北部陸橋工事に伴い暫定使用中



新たな客船ふ頭【東京国際クルーズターミナル】の整備



東京国際クルーズターミナルの概要

- ・岸壁
対象船舶：22万総トン級
岸壁延長：430m（1バース）
水深：-11.5m
- ・ターミナルビル
構造：鉄骨造4階建て
延床面積：約19,000㎡
ボーディングブリッジ：2基
開業日：2020年7月14日

開業第1船について

入港日（予定）：2020年7月14日
総トン数：168,666トン
乗客定員：4,246人
運航会社：ロイヤル・カリビアン・
インターナショナル社



今後も東京港を宜しくお願い致します



【お問合せ先】

東京都 港湾局 港湾経営部 振興課

TEL03-5320-5546

東京港埠頭株式会社 営業本部

TEL03-3599-7340

一般社団法人 東京都港湾振興協会

TEL03-5500-2585